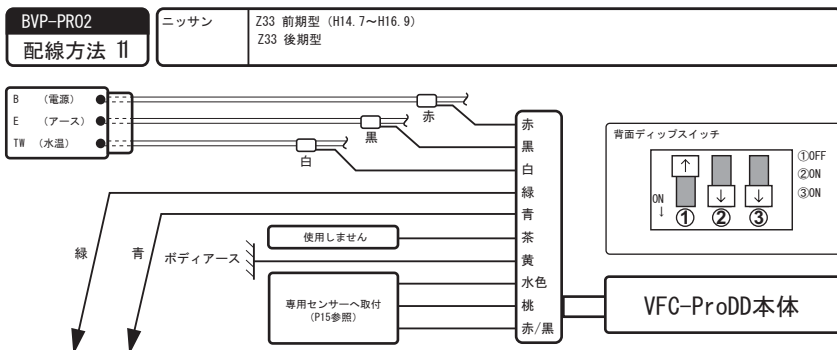


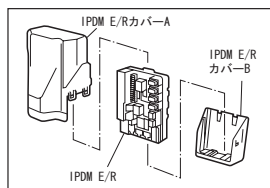
《取付方法》裏表紙取付方法一覧をご確認の上、取付作業を行って下さい。

- エンジン停止させ、ECUが見えるようにカバー・内装類を割れないように慎重に取外して下さい。
- 別項のECU端子図を確認し、取り付けする車種・型式に間違いがないかをご確認下さい。
- ECU図と実際のECUのカプラー形状が一致したら、サーキットテスターにて各部の電圧チェックを行います。
B-E間 12V~14.8V TW-E間 0.2V~2V (暖気時)
- 電圧確認が正常であることを確認の上、配線接続を行って下さい。
- 取付が完了したら、「初期設定 (P3)」を参考に操作、設定を行って下さい。
- 専用温度センサーをご使用の場合は「専用温度センサー取付 (P15)」を参考に取付を行って下さい。
※専用温度センサーを装着しない場合は、サブ表示部に常時バッテリー電圧が表示されます。
専用温度センサー未装着でも本体作動には、なんら支障はございません。

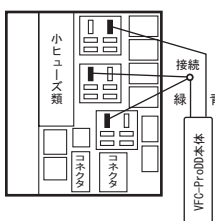


ボンネット内フロント左側に下図のようなリレーBOXがあります。
BOXのフタをあけて下記図を参考に指定の位置にVFCの緑線と青線を接続して下さい。

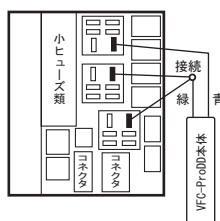
IPED ERカバー取外し方



Z33 前期型



Z33 後期型



【配線解説】

- エンジンルーム助手席バルクヘッドカバー (BATTERYと記載されている) を外す。
- IPED E/Rカバー-Aを取り外す。(上図参照)
- 内部が見える状態にてファンリレー3つを取外す。
- 取り外すと、受け側6極端子が見えるので、上図の通りに端子へ配線を差し込む。
- この時、配線の被覆は2.5cm~3cm程度むく。
- 端子へさしこんだ後にファンリレーを上から取付ける。
- この時差し込みが固くなるので、破損等に気を付けて長くむいた配線を取りまわして「カチッ」というまでリレーを差し込みは終了。

※誤配線は車面に重大なトラブルを招く恐れがございます。
取付に際しては細心の注意をもって臨んで下さい。

【本体とハーネスの接続及び、固定】

- 配線が完了したら、接続、接触確認を行い、本体背面のカプラーに接続してください。
- P2を参考に初期設定を行い、作動チェックを行ってください。
- 本体、配線は運転の妨げとならないよう、両面テープ、束線バンドなどでしっかりと固定してください。
(本体は、直射日光の当たらない場所に設置してください。)